

令和3年度 事業報告

一般社団法人三重県発明協会は、主な事業として発明奨励・顕彰事業及び知的財産権の普及啓発事業に取り組んでいるが、本年度も昨年度に引き続き、事業執行に新型コロナウイルスの影響を受けた。

発明奨励・顕彰事業については、コロナ禍ではあったが津市等と連携して「第50回三重県発明くふう展」を10月16日・17日に津リージョンプラザで開催することができた。応募作品の中から優秀作品を全国展へ推薦した。

中部地方発明表彰式は、本年度は三重県が当番県となり、11月17日に都ホテル四日市で開催した。当発明協会としては、(公社)発明協会や各県発明協会とも連携しながら表彰式の準備を進め、円滑に開催することができた。

本年度は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から表彰式のみで開催とし、地域懇談会及び受賞者懇親会は中止とした。また、事前の選考委員会は書面審議となった。当発明協会からは7件・19名を表彰候補として推薦し、そのうち、日本弁理士会会長賞にシンフォニアテクノロジー株式の発明が選ばれた。

知的財産権の普及啓発事業については、特許庁から講師を招いて「初心者向け知的財産権制度説明会」を四日市市内で開催する予定であったが、新型コロナウイルスの感染防止の観点からオンライン配信による説明会となった。

その他、「特許戦略研究会」の活動支援としての特許戦略に関する勉強会についても新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催となった。

1. 会員数 (令和4年5月末日現在)

法人会員 39社 (令和4年4月 1社減)

個人会員 9者 (令和4年4月 1者増)

計 48者

2. 会 議

(1) 地域発明協会

○総 会

日 時 令和3年6月29日(火) 13:30~14:30

場 所 三重県合同ビル5階 会議室

議 題 (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度収支決算について
(2) 役員を選任(案)について

報 告 (1) 令和3年度事業計画及び令和3年度収支予算について

その他 (1) 令和3年度(第50回)三重県発明くふう展について

(2) 令和3年度中部地方発明表彰(担当県)について

出席者 会員：10名 委任状：30名

○第1回理事会

日 時 令和3年6月3日(木) 10:30~11:30

場 所 三重県合同ビル5階 会議室

議 題 (1) 令和2年度事業報告(案)及び収支決算書(案)について

(2) 令和3年度事業計画(案)及び収支計画(案)について

(3) その他

1) 令和3年度役員体制について

2) 令和3年度定時社員総会について

3) 令和3年度(第50回)三重県発明くふう展について

4) 令和3年度中部地方発明表彰(担当県)について

出席者 理事、監事、事務局：9名

○臨時理事会

日 時 令和3年6月29日(火) 社員総会終了後

場 所 三重県合同ビル5階 会議室

議 題 副会長の選任について

出席者 理事、監事、事務局：9名

○第2回理事会

日 時 令和4年3月11日(金) 10:30~12:00

場 所 三重県合同ビル5階 会議室

議 題 (1) 令和3年度事業報告(概要)及び収支報告(概算)について

(2) 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3) その他

1) 中部地方発明表彰(担当県)について

2) 三重県発明くふう展について

出席者 理事、監事、事務局：9名

(2) 中部ブロック関連会議

○令和3年度中部地方発明協会事務局長会議(メール照会)

議 題 知財総合支援窓口運営業務について

協会関係事業等について

○令和3年度中部地方発明表彰選考委員会(書面審議)

議 題 中央選考委員会の報告及び各賞の選考

○令和3年度中部地方発明表彰式

日 時 令和3年11月17日(水) 14:00~15:00

場 所 都ホテル四日市 3階 伊勢の間

受賞者 文部科学大臣賞など 58件(153名)

実施功績賞 5名

奨励功労賞 3名

※地域懇談会、受賞者懇親会は中止

3. 発明奨励・顕彰事業

(1) 令和3年度 第50回三重県発明くふう展

主 催 (一社) 三重県発明協会 共 催 三重県、津市、

後 援 文部科学省、特許庁、中部経済産業局、三重県教育委員会、津市教育委員会、
鈴鹿市、三重県市長会、日本弁理士会、(公財) 三重県産業支援センター、津商工
会議所、(公社) 発明協会

開催日 令和3年10月16日(土)、10月17日(日)

会 場 津リージョンプラザ 3階 展示室 (津市西丸の内23番1号)

出品数 児童生徒: 絵画 59点、工作 79点 合計 138点

延べ入場者 346人

(H29: 515人、H30: 344人、R元: 628人、R2: 315人)

表 彰 絵画8点、工作12点 合計20点を表彰し、全国展へ推薦

(2) 全国展

○第80回全日本学生児童発明くふう展(工作)

開催日 令和4年8月6日(土)、7日(日)(予定)

会 場 北の丸公園 科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)

三重県発明協会推薦

賞名	作 品 名	学 校 名	学年	性別	氏名
入選	かさほしお助けマシン	桑名市立修徳小学校	5年	男	内藤 峻晴
入選	どれでもピタッとライト	鈴鹿市立鼓ヶ浦 小学校	6年	男	川崎 海空
入選	手が汚れていても安心安全ドア開け装置	桑名市立星見ヶ丘 小学校	6年	女	永田 悠華

○第44回 未来の科学の夢絵画展 (絵画)

開催日 令和4年8月6日(土)、7日(日)(予定)

会場 北の丸公園 科学技術館 (東京都千代田区北の丸公園2-1)

三重県発明協会推薦

賞名	作品名	学校名	学年	性別	氏名
優秀賞	災害に強い宙に浮く町	桑名市立大山田北小学校	4年	女	明村 芭菜

(3) 中部地方発明表彰

表彰式 令和3年11月17日(水)

会場 都ホテル四日市 3階 伊勢の間

受賞者 58件 153名 (三重県発明協会: 7件 19名)

実施功績賞 5件 5名 (三重県発明協会: 1件 1名)

奨励功労賞 3名 (三重県発明協会: 1名)

式典参加者 117名 (受賞者、来賓、協会関係者)

【三重県受賞者分】

○日本弁理士会会長賞

◆「制振システム及び車両 (特許第6413422号)」

シンフォニアテクノロジー(株)

守屋 英朗 氏

本居 武典 氏

岡崎 大洋 氏

○三重県知事賞

◆「装着装置 (特許第6572279号)」

本田技研工業(株)

片岡 浩基 氏

千葉 駿 氏

○三重県発明協会会長賞

◆「スクラップ吊上用電磁石 (特許第5754268号)」

シンフォニアテクノロジー(株)

山本 明 氏

塩崎 明 氏

シンフォニア商事(株)

森川 文雄 氏

○発明奨励賞

- ◆ 「航空機用静止型電源ユニット (特許第5678537号)」
シンフォニアテクノロジー(株) 戸田 孝之 氏
田中 裕一 氏
- ◆ 「塗装用ドア治具 (特許第6554195号)」
本田技研工業(株) 鈴鹿製作所 茶井 義之 氏
国分 宗一 氏
- ◆ 「多価不飽和脂肪酸含有油脂組成物 (特許第6393468号)」
太陽化学(株) 富永 悦子 氏
笠間 勇輝 氏
- ◆ 「パワーケーブルのシールド構造 (特許第5942703号)」
(株)オートネットワーク技術研究所 橋本 大輔 氏
福本 康治 氏
廣岡 俊哉 氏
住友電装(株) 松岡 宏幸 氏
楯 拓也 氏

4. 普及・啓発事業

- (1) 初心者向け知的財産制度説明会の開催 (特許庁、中部経済産業局、(独)工業所有権情報・研修館)
- ※新型コロナウイルスの影響によりオンライン配信による説明会となった。

5. 会員情報提供事業

- ・ 県内の特許、実用新案の登録、公開広報目次資料の提供
- ・ 図書刊行物の斡旋、会報の配布
- ・ 知財関連セミナー等開催情報の提供

6. 県内少年少女発明クラブの育成

○令和3年度 県内各クラブの活動状況

クラブ名	クラブ員	活動日数 /年	事務局	開設年度
津市少年少女発明クラブ	18名	16日	敬和公民館	S・54年

河芸少年少女発明クラブ	20名	10日	千里ヶ丘公民館	S・63年
鈴鹿少年少女発明クラブ	36名	12日	鈴鹿市産業政策課	S・59年
桑名少年少女発明クラブ	9名	10日	桑名市商工課	H・元年

7. 関連事業

鈴鹿市、桑名市で少年少女発明クラブの作品及び活動等を中心にした展示会が開催された。

	名 称	開 催 日	会 場
鈴鹿市	第42回鈴鹿市民アイデア展	令和3年10月8日 ～10日	鈴鹿ハンター1F展示場
桑名市	第51回桑名市創意くふう展	中止	審査会のみ開催 ※会長が審査委員として出席

8. 特許戦略研究会

令和3年度「特許戦略研究会」の活動状況

○開催回数 7回

開催日	開催場所	出席者数	主な議事内容
令和3年7月21日	オンライン	6名	・近況報告
8月18日	オンライン	4名	・杉山会員による企業の知財功労賞のお知らせ ・山口会員によるセミナー「小学生の発明について」
9月15日	オンライン	8名	・山口会員によるセミナー「小学生の特許」、「特許性を出すための着眼点」
10月20日	オンライン	5名	・杉山会員によるセミナー「中小企業の知財」
11月17日	オンライン	5名	・杉山会員によるセミナー「中小企業の知財」
令和4年1月19日	オンライン	3名	・杉山会員によるセミナー「3つの発明の紹介」
2月16日	オンライン	6名	・杉山会員によるセミナー「ビジネスモデルの特許とは」